

最終更新日： 2026年9月30日

授業科目名 (講義題目)	先端技術分析		開講学期	後期
			曜日時限	水曜 I・II 限
			単位数	2
担当教員名	草野 秀樹 (高田 仁)	講義コード	科目区分	対象学生
		26176106	選択	1 年生 / 2 年生
開講予定日	①10/7 (2限のみ 20:10~21:40) ②③10/14 ④⑤10/28 ⑥⑦11/11 ⑧⑨11/25 ⑧⑨12/16 ⑩⑪1/6 ⑫⑬1/27 ⑭⑮2/3			
履修条件	特になし	キーワード	デザインシンキング・イノベーション・ファシリテーション・ソーシャルアジェンダ	
全体の教育目標	ソーシャルアジェンダをテーマに課題解決におけるデザイン思考の活用やイノベーションに向けた知の創造について考察する	個別の学習目標	多様なメンバーとの対話による価値創出に向けたディスカッション及びファシリテーションについて習熟する	

授業の概要	(講義) 各回のテーマに沿った専門家として、PwCの専門家及び外部講師による事例を交えた講義により、関連テーマへの理解を深める (ディスカッション) 各回のテーマに関するディスカッションを実施する。多様性を受け入れつつ、よりグループにとって良い答えを対話によって導くことが求められる (演習) 講座最終回では、学生同士でグループを作り、学生同士での対話を通じて課題特定から課題解決のプロセスを実践する なお、各回のテーマは講師の調整によって変更の可能性あり		
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle		
授業形態	・ディスカッション ・プレゼンテーション	使用する教材等	・スライド資料 (電子媒体)
授業の進め方	初回ガイダンスのみ1コマとし、以降は原則毎回 2 コマ連続 (18:30~21:40) で講義を行う 【各回講義】 PwC内の専門家及び外部講師を交えて、パネルディスカッションを実施 (1)PwC内専門家および外部講師による簡易講義 (事例紹介等) (2)登壇者及び講師によるパネルディスカッションを実施 (3)当該テーマにおける価値創出に向けたグループディスカッションを実施 【各回事後課題】 講義の振り返りや学びについてのレポートを課す		
教科書及び参考図書	講義資料を毎回ごとに事後に共有する		
試験・成績 評価の方法等	①各講義における、グループワーク、ディスカッションへの貢献 ②事後レポート		